

Let's start! 部活!

春といえば部活を決める人も多い時期。新しい学校でどんな部活に入ろうか悩んでいませんか？

まずは、小説の世界で部活動を体験してみましょう！

●放送部

『ABC!曙第二中学校放送部』市川朔久子／著 講談社

放送部の部員が少ない中、孤高の美少女・葉月やクラスメイト・新納を誘い、部を盛り上げようと奮闘するみさと。温かな描写と心優しい青春が描かれ、成長するキャラクターたちの物語。



●天文部・陸上部

『天を掃け』黒川裕子／著 講談社

中学2年生の駿馬は、怪我で走れなくなり、ひとりで小惑星探索に挑むすばると出会う。夢を追うすばるに駿馬は感銘を受け、との交流を通じて、自分の夢と向き合う初夏の物語。

●バドミントン部

『その角を曲がれば』濱野京子／著 講談社

本好きな杏、バドミントン部の樹里、甘えっ子の美香。仲良し3人組が、受験や恋、家族、友情に悩みながら過ごす最後の中学生生活。お互いの気持ちが理解できない瞬間もあるが、成長していく彼女たちの姿が描かれた青春物語。



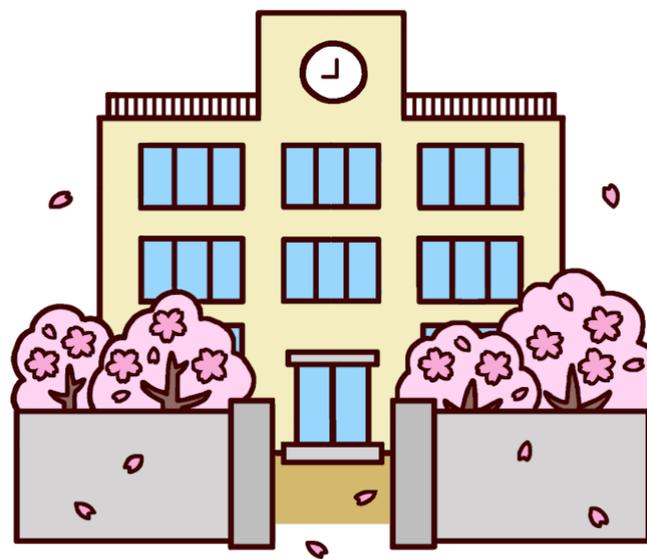
●文化部・運動部

『部長会議はじまります』吉野 万理子／著 朝日学生新聞社

ある日、美術部が文化祭のために作ったジオラマが壊されるといふ事件が起きた。「ジオラマ事件」の真相を探るために文化部部長が集まる臨時部長会議が開かれた。部長たちは犯人捜しに乗り出すが一。

Teens Joy

10代のみなさんへのおすすめ図書リスト



No.59 2025.4

清瀬市立図書館

5分後に意外な結末QUIZ
ロジカル思考：一ノ瀬究からの挑戦状

一ノ瀬 究／編著 usi／画
Gakken



5分間の空白。それはバスや電車の待ち時間、授業の空き時間、冷凍食品を温める待ち時間、その他いろいろな場面に現れます。その空白、この本を読んで埋めるのはいかがでしょうか。

導入部のショートストーリーで引き込まれた先にあるのは100個の問題、そのほとんどが常識程度の雑学知識を使えば答えを導き出せるものになっています。とはいえ、それは「簡単」ではなく、論理的に考えなければ中々答えにたどり着けません。かく言う私もスムーズに正解に行きつけた問題は半数もなく、頭脳を5分間フル回転させてもわからない問題もありました。だからこそ、正解を自力で見つけた達成感はとても心地よいものでした。

5分間で何をするか、その候補にこの一冊をお勧めします。

〈駅前図書館 江頭〉

突然ですが、アイドル、好きですか？特に、最近某オーディション番組を見ていた人、必見です。

この物語は、アイドル事務所ユニバースでメジャーデビューを目指す少年たち、通称「リトル」の六人それぞれを主人公とした連作短編集です。リトルには十年以内にデビューできなければ卒業という「余命」がある中で、入所した理由も様々な彼らが、嫉妬や不安を抱えながらも、日々何を思い、歌って踊るのか――。

アイドル活動の裏側に興味のある人はもちろん、アイドル自体に興味のない人でもきっと楽しめる青春小説です。

ぜひ、歌って踊る彼らを、頭の中で思い描いてみてください。

〈中央図書館 小野〉

スターゲイザー

佐原 ひかり／著
集英社



小学生のころ、「かけっこが速くなりた」と思ったことはありませんか？ そんなこと無理だよねと、思ったことはありませんか？

この本の著者はアスリートでも陸上競技の専門家でもありません。アスリートの治療を専門にしている、トップアスリートからスポーツ少年少女まで幅広く治療しています。実はこの本、「明日の運動会に間に合わせる」がテーマです。そのなかで、生まれたのが足が速くなるエクササイズ「走力アップ体操」です。

理屈抜きで、明日の運動会に間に合わせたい人は、まずこの体操からやってみませんか。「走る」ことのメカニズムを知ってから、実践したほうが効果があるそうですよ。

〈駅前図書館 長谷川〉

足が速くなる解剖図鑑
1日たった1回でタイムがアップする極意

高林 孝光／著
エクスナレッジ



自分につながるアート
美しいってなぜ感じるのかな？

池上 英洋／著
筑摩書房



自分はアートとは無関係、美術の授業も必要ないと思込んでいませんか？ それなのになぜ「美しい」と感じるのでしょうか。

私たちは一冊のノートや一着の服だけでも、自分にとっての「美しさ」や「かわいらしさ」「かっこよさ」を基準に選びます。地球上を見渡してもそんな不思議なことをするのは人間だけ。知らず知らずのうちに、人類の誕生から現代に至る長い歴史の中で常にアートと共に歩み続けているのです。人類が積み上げてきたアートがどのようにして生まれ、どのように人々の生活や社会と関わり、意味を持ってきたのか。そしてAIが台頭する現代、人間とアートの関係はどうなっていくのか。

この本をきっかけに人間らしさとは何かを考えることができるはず。そして、あなただけの「アート」を見つけてみてはいかがでしょうか。 〈竹丘図書館 栗原〉